



7月21日(水)・・・クラブ協議会「岩切昇ガバナー補佐訪問」
7月28日(水)・・・会員卓話「垂水敏雄君」
8月4日(水)・・・ガバナー公式訪問「夜間例会」

佐土原ロータリー月間テーマ

【会員増強・拡大月間】

第1122回の記録 平成22年7月7日

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング
「それでこそロータリー」
3. 四つのテスト
4. 会長の時間
5. ハッピーBOX披露「会長より」
1年間無欠席者
「郡司武俊君表彰」
6. 幹事報告
7. 出席報告
8. 委員報告
9. 三役感謝状贈呈
10. 点 鐘

会 長：藤堂 孝一
副 会 長：日高 邦孝
幹 事：村上 實
会 報 委 員 長：林 厚雄
会 務 局 長：郡司 武俊
会 務 局：吉野由里子
宮崎市佐土原町下田島
11703-18
TEL：0985-62-7833
FAX：0985-62-7877
例 会 日：毎週水曜日
例 会 場：佐土原商工会 2F
TEL：0985-73-2567

会長の時間～新任の挨拶

＜藤堂 孝一 会長＞

皆さんこんにちは、今日は7月7日第1122回の例会です。新年度第一回の例会です。最初にビジターの紹介をいたします。

名誉会員の濱田松太郎君です、またゲストでスナック恵のオーナー大久保貞子さんが見えておられます。例会の体験の為、林会員の誘いで参加されました。今後の入会に希望が持てます。1時間ごゆっくりして下さい。

まず最初に柳田元会長・荒武元幹事・日高元会計一年間お疲れさまで、肩の荷が折れてほっとされていることとおもいますが、今後ロータリーを存分に楽しんでいただきたいと思います。

今年度の例会プログラムは、52回の水曜日がありますその内、休会が4回あり都合例会は48回計画されています。みなさんの協力をお願いいたします。

今宮崎では口蹄疫の問題で大変な状況になっております。日曜、月曜と鹿児島のようにゴルフコンペで旅行してきました。

キャディーさんとの話の中で、口蹄疫の話題となりどちらから見えたのかということになりました。市内からですと返答はしたのですが、キャディーさんの思いは都城で一番口蹄疫が発生しているとの勘違いをされていて、そんなに大騒ぎをしていない風に私からは思えたのですが、月曜日の朝NHKのニュースに宮崎市内で口蹄疫の発生が見られるとの放送を見て、愕然とした次第です。ニュースでは場所の特定は報道していませんどこかわからない状況でした。

早速横田県議に電話して聞くと跡江とのこと、もう少しで終息宣言が出ると思っていた人は多かったと思いますが、県議の落胆ぶりは声の調子で十分感じられました。月曜日のゴルフは口蹄疫の話が持ちきりでゴルフ場のキャディーさん達も宮崎は大変ですねと他人ごとではないような感じでした。宮崎の人を煙たがっているような感じは全然ありませんでした。今回の処置で早く終息してほしいばかりです。

私の家の隣も50年以上、牛の繁殖生産農家を経営している家があります。そこには親牛3頭・子牛3頭がいて今回のワクチン接種対象に入りました。

その経営者は84歳の高齢者で夫婦一緒に毎日牛の為に牧草を運んでいるのをよく見かけていたのですが、高齢の為足を悪くされ近頃は息子が加勢していて、今回3頭の子牛を出荷したらやめようと考えていたそうですが、後数カ月で出荷できると思っていたら今回の騒ぎです。

6月20日ごろ処分すると連絡があり、白い服を着た人たちが来て牛をトラックに乗せる為引いて行くのですが、なかなか乗ろうとせず苦勞されたみたいです。

埋却処分場は我が家から直線距離で1000mの所に埋却されました、その数2500頭との事です。夜遅くまで重機の作業する音が聞こえていました。

家畜の冥福を祈る次第です。

例会の最後に、理事会を開催します、理事の方は出席をお願いします。

新任の挨拶は別紙参照



本日のお客様 大久保さん濱田さん

幹事報告～新任の挨拶

< 村上 實君 >

委任状を受け取る岩切会員



- ※例会変更届け～無し
- ※米山記念奨学会～
2010年度上期普通寄付送金の依頼
世話クラブ補助費のご案内
- ※ロータリーの友～
半期分請求書「私の宝物」投稿依頼
- ※財団法人ユニセフ協会～寄付のお願い
- ※ガバナー事務所～
フェロシップ委員会地区役員認定証
「岩切正司君」



出席報告 < 永野陽子君 >

1年間無欠席表彰

7月のセレモニー

< 吉田 康一郎君 >



柳田光寛君 梶田與乃助君
中武幹雄君 藤堂孝一君
郡司武俊君 吉田康一郎君



※7月誕生月～
水浦達博君
加藤由紀子君
☆おめでとう
ございます☆

ゲスト挨拶 < 名誉会員 濱田松太郎君 >

委員会報告



先月お亡くなりになられた奥様とのお話・・・
佐土原RCから沢山の方々のご会葬へのお礼の言葉をいただきました。

○会計 郡司 武俊君
※米山奨学会への「個人積み立て金」一毎月最終例会にまとめて提出願います。
※口蹄疫義援BOXー引き続き例会時に回します。
7月28日までに1人1万円以上の納入お願いいたします。
○林 厚雄君君
※本日体験例会にお越し下さった「大久保貞子さん」紹介
「スナックめぐみ」のオーナーとして22年間地元で誠実に頑張っている方です。
選考委員会承認後入会の運びとなります事を願います。



次週 「クラブ協議会プログラム」

ガバナー補佐			
平成22年7月21日(水)	時間	12:30～	
協議会次第			
(1) 司会			
(2) 開会の言葉	S	A	A
(3) 会長挨拶	幹	事	中武幹雄
(4) ガバナー補佐挨拶	会	長	村上 實
	ガバナー補佐		藤堂孝一
(5) クラブ運営について	岩切	昇	岩切 昇
(6) 幹事としてのクラブ運営	会	長	藤堂孝一
(7) クラブ活動報告	幹	事	村上 實
(8) 総括	各	委員	会
(9) 閉会の言葉	ガバナー補佐		岩切 昇
	副 会 長		日高邦孝

例会の様子



四つのテスト

「言行はこれに照らしてから」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

出席状況 第1118回

平成22年6月9日(水)

会 員 数	25名
(免除会員 2名)	
出席者数	20名
欠席者数	5名
出席率	89.0%
メイクアップ	0名
修正出席率	89.0%

MEMO

例会中は携帯電話の電源を切るか
マナーモードにして下さい・・・

～新任の挨拶～

＜藤堂孝一 会長＞



第23代目の会長を引き受けさせていただきます、藤堂孝一です。皆さんよろしくお祈いします。

入会したのが平成2年の8月でした。推薦者は正岡さんと、退会された池田さんです。最初に池田さんがロータリーの週報を見せて入会しないか打診されました。

当時商工会の理事になったばかりで何も分からず池田さんについて行っていました。その時は、30代前半でロータリーはまだ早すぎると思っていたので、50歳になったら入るわといったような気がします。

一月ぐらいて、池田さんと正岡さんが会社の事務所に来て入会の話になり、とうとう入会した次第です。当時は16名ぐらいの会員で、何をすることも少なく、予算のほうも限られている為何も活動らしいものはなかったような状況でした。

2年目に会計をさせられ、3年目幹事をさせられ・5年目幹事・6年目会長と続けて役員をしていったのですが、正岡会長の時に9名の入会、池田会長の時8名の入会があって一気に会員が増えていきました。当時の入会者が現在5人ほどおられますが、盛り上がり楽しかったのを思い出します。

延岡RCから2730地区の地区を編集するとの事で質問状がメールで届きました。内容は佐土原RCの沿革と特徴を500字程度で紹介して下さい。クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・その他に分けて記入して下さい。クラブ会員数・歴代会長名などの記入項目があって、その為の記録整理をしなくてはならなくなりました。幸い20周年記念の式典の記録を作っていたのでそれを現在までに再編集してようやく整理することができました。

その中で、今まで入会した会員の日付と名前が食い違っているところがどうしても解らなくてあきらめていたのですが、インターネットでR Iにログオンできます、一般会員は自分のデータしか見られませんが、会長・幹事だけは登録すれば役員の任期中はクラブのデータが見られますので今までの会員のデータが確認できたので、全ての会員の入会日・退会日が一覧表に作成することができました。21名のチャーターメンバーでスタートしています。一年以内で9名の退会者が出てしまい数年間は15から16名で推移しています。

正岡会長時代に9名、池田会長時代に8名の増強を達成し2730地区大会において増強部門でガバナー賞を連続で受賞しています。池田会長の後を私が会長を引き継いできたのですが、その年度に6名退会が出ました。その後数名程度の入会と退会を繰り返し、28名程度を維持していたのですが、現在の不況下の24名のスタートとなっています。

伊藤学而ガバナーの地区テーマはクラブを活性化し、地域と時代の要請にこたえようです。

2010～11年度、レイ・クリンギンスミスRI会長は本年度のテーマを「地域を育み、大陸をつなぐ」とされています。

又、伊藤学而2730地区ガバナーは、地区目標を「クラブを活性化し、地域と時代の要請に応えよう」を掲げられました。

本年度の当クラブ運営基本方針は、クラブの活性化を図るには、仲間を増やすことが第一と考えます。その為は何をやるかを第一に考えてみたいと思います。

1. 例会出席（ホームクラブ）を重要目標とすることで、再認識してもらう。
例会出席は特権であると同時に極めて重要な義務であり、仕事に支障をきたさない範囲で出席すればいいというものではない、逆に安心して出席できるよう環境を整備すべきである。
2. 会員卓話をなるべく全員に配慮したプログラムを組む
例会プログラムのメインは卓話です。職業人としての実践に基づいた真実の話は人の心に深い感銘を与える事が卓話の意義と思います。
3. ゲスト卓話の充実 年4回計画
多方面からの選考 情報提供をお願いします
4. S A Aの進行
時間配分を考慮 事前の委員会報告のチェックなど
5. 各委員会活動の充実
委員会の開催と反省会の実施 繰り返し地域のニーズに応えるべく委員会活動を実践する。
6. 増強への挑戦 全員でアタック
ロータリー奉仕活動のアピールを図り、情報発信、興味を引き付ける活動を行う
7. 夜間例会プログラム 月1回開催
親睦を深める為のプログラムを計画し、実践することで友情を深め友達感覚の場となるよう雰囲気を作る。夜間大学を適用してはどうかと考えます。
今年度の最重点課題は増強がいちばんの課題です、何としても30名まで増強を達成したいと思いますので協力をお願いします。